



ディープラーニング講演会のご案内

2026.10.28 (水) 12:00~12:45

生成AIの活用は、単なる作業の効率化にとどまらず、ソフトウェア開発そのものの進め方を変えつつあります。本講演では、仕様書の作成からコーディングまで、生成AIを活用した新たな開発スタイルを紹介します。専門人材や予算が限られる地方企業において、AIを活用して製品開発を加速し、競争力を高める可能性について考えます。

参加費
無料

生成AIによる研究開発スタイルの変化ー仕様書作成からコーディングまでー

<講師：中部大学 教授 山下隆義 様>

仕様書作成やコーディングの劇的な効率化など、生成AIがもたらす開発環境のトレンドを解説します。専門人材や予算の限られた地方企業が、AIを相棒に製品開発スピードを加速させ、競争力を高める手法を提示します。

【講師略歴】

専門分野は、深層学習を用いた画像認識・コンピュータビジョン。著書「イラストで学ぶディープラーニング」（講談社）は初心者にも分かりやすい専門書として広く知られている。日本ディープラーニング協会理事、画像センシングシンポジウム2026実行委員長。



会場

万代島多目的広場「大かま」（新潟市中央区万代島4番地2）

本講演は、2026年10月28日（水）・29日（木）に開催される新潟県初の大規模AI・DX展示会NIIGATA AI EXPO 2026で行われます。

<https://niigata-ai.jp/expo>

EXPOには、弊所をはじめ県内外のAI関連企業が出展します。

開催時間：10:00~17:00

申込み

本講演の聴講には、NIIGATA AI EXPO 2026 の参加申込みが必要です。

以下のURLまたはQRコードから申込みを行い、セッション（講演）を選択してください。

<https://client.eventhub.jp/ticket/qu1XpinhCA>

